

## 令和6年度 看護職員研修計画

レベル	到達目標	必須課題	対象人数		5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レベルⅠ	看護実践に必要な基本的能力を習得する。	看護観		集合研修		6/20 急変時対応	7/18 フィジカルアセスメント (病棟内で実施)	9/24 静脈注射レベルⅠ	10/17 看護倫理	11/19 多重課題	12/20 文献検討(講義) 院内留学(技術)	1/10 その人らしさを支える看護発表		3/13 次年度レベルⅡ受講対象者:次期プリセプター研修(プリセプターシップ)
	担当者					教育委員	教育委員	教育委員	教育委員	教育委員	教育委員	教育委員		教育委員
レベルⅡ	①根拠に基づいた看護を実践する。 ②後輩と共に学習する。	E B N		集合研修		6/4 看護倫理 (倫理的ジレンマ)	7/11 メンバーシップ	9/26 後輩支援	10/10 看護展開	11/7 院内留学(他病棟の看護実践・技術を見学)	12/12 入退院支援	1/23 エビデンスに基づいた看護発表		
	担当者					看護師長	看護師長	教育委員	教育委員	教育委員	地連・入退院支援 Ns・療育	教育委員		
レベルⅢ	①個別性を重視した看護を実践する。 ②看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる。	ケーススタディ		集合研修		6/6 ケーススタディー		9/5 リーダーシップ		11/28 後輩支援			2/20 ケーススタディ発表	
	担当者					教育委員		看護師長		看護師長			教育委員	
レベルⅣ	①後輩の学習を支援する。 ②チームリーダーとしての役割がとれる。	文献検討		集合研修		6/13 QC手法(文献検討含む) 課題に取り組む	7/4 固定チームナーシングのチームリーダーの役割	9/25 意思決定支援					2/13 成果発表 課題に取り組む	
	担当者					副看護師長会	教育委員	外部講師					教育委員	
レベルⅤ	前期:幹部看護師任用候補者選考研修	研究論文		集合研修		6/3 看護研究 * 院外講師 クリティーク	7/19.7/23.7/25.7/30 幹部看護師任用候補者選考前研修	9/24-9/30 各部署で日時調整管理研修(師長シャドロー)(病棟内実施) 9/12.9/19 研究論文個別指導 * 院外講師		11/14.11/21 研究論文個別指導 * 院外講師		1/9.1/16 研究論文個別指導 * 院外講師	2/6 看護研究発表	
	担当者					外部講師	eラーニング	外部講師		外部講師		外部講師	教育委員	
	後期:専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研究への取り組みができる。			集合研修		6/13 QC手法(文献検討含む) 課題に取り組む							2/13 成果発表	
担当者					副看護師長会							教育委員		
リーダー修了者	専門職業人として姿勢を培い、看護の質の向上を図れる。 * 1人1回~2回参加			集合研修	5/27 固定チームナーシング チームリーダー(副看護師長)	6/27 固定チームナーシング チームリーダー(リーダー修了者)	実践				12/5 実践報告	1/30 実践報告		
	担当者				看護師長会	副看護師長会					副看護師長会	副看護師長会		
全職員									10/31 看護を語る会					
	担当者								教育委員					